

空き家利用では県内初 多拠点居住施設がオープンします

武雄市内に多拠点居住施設が2月12日（金）オープン(*)します。
空き家の地域資源を有効活用し、新たな交流の場として多拠点居住施設を創出することにより、移住・定住の促進、賑わいの創出及び地域の活性化を図ることを目的としています。

当該多拠点居住施設は、定額制で全国の拠点に住み放題の多拠点コリビングサービスを展開する、株式会社アドレスが運営するもので、会員は会費を払うと全国約120か所の施設に滞在し放題となります。会員は同社と賃貸借契約を結んでおりますので、「宿泊」ではなく、「居住」という位置づけで、武雄にも居住していただくこととなります。

多拠点居住を民間の活力を導入して推進するという観点から、物件オーナーが多拠点居住施設向けに改装や設備導入を行うための費用を、地方創生臨時交付金を活用し、令和2年度1件100万円の助成制度を設け、今回の整備に至りました。

(*)オープンとは、株式会社アドレスから会員様への情報公開の日（2月12日）です。

【詳細概要】

場 所：武雄温泉通り

運営形態：多拠点居住施設を全国展開する、株式会社アドレス（東京都）が、当該物件をサブリース契約し、株式会社アドレス会員向けに利用者を募集するものです。

名 称：武雄A邸3部屋
共有スペース（バス、トイレ、キッチン、洗濯室、リビングルーム）

利用形態：同一個室の予約は連続7日まで（空室状況により延長可能）。
居住期間中は、居住者の希望により武雄市民との交流活動も可能であり、そのための管理人兼地域のコミュニティマネージャーとして（家守：やもり）の配置。

そ の 他：株式会社アドレスが運営する拠点数は全国120拠点（令和3年1月時点）。佐賀県内は唐津市のゲストハウスが拠点となっており、空き家利用では県内初の取り組み。

— 本件に関するお問い合わせ先 —

武雄市住まい支援課 TEL 0954-23-9221